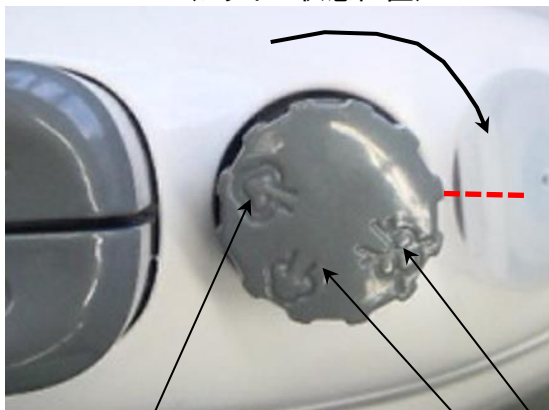


A スチームダイヤルをスチーム、ハーフスチーム(ドライ以外)にすると、常に水が流れる状態になります。

これによりスタンド、床、使用者の足に水、熱湯が掛かりクレームになっております。

出来得るかぎりドライ状態で使用します。スチーム使用でスタンドに置く時は必ずドライにします。

(ドライの状態位置)



スチームのマーク

ハーフスチームのマーク

ドライのマーク

①スチーム切換えダイヤルの位置

a アイロンを水平(0°)の時

スチーム	15ml/分の水が加熱タンクに入ります。
ハーフスチーム	8ml/分の水が加熱タンクに入ります。
ドライ	水は止まります。

b アイロンをスタンドに置いた(40°)時 cos 0.766

スチーム	おおよそ11ml/分の水が加熱タンクに入ります。
ハーフスチーム	おおよそ6ml/分の水が加熱タンクに入ります。
ドライ	水は止まります。

※スチームダイヤル位置がドライ以外は常時、水、スチームが出ます。

スタンドに置いた場合も量は減りますが常時スチームが出ます。

②蒸気と湯と水の出方の違い

かけ面(金属底板)が190℃の『高』の場合は蒸気になって出ます。

かけ面(金属底板)が『中』『低』の場合は蒸気又は熱湯になって出ます。

かけ面(金属底板)が加熱されてなければ水が出ます。

スタンドに置いた場合蒸気がスタンドに当たり冷えて結露しスタンドの穴から下に水、湯が出ます。

B スチームショットボタンを早押しすると、水が漏れる状態になります。

①ショットボタンの操作による水漏れ

ショットボタンを連続で早押し(2秒以内)すると水が蒸発しきれずスチーム噴出口から湯、水が出ます。

